



(1) About Our Company
 (2) We try to create new value.
 (3) The Representative Director Tetsuhiko Tanaka
 (4) Our company went forward and until today to contribute to the society through the development of various office tools necessary for rationalization, the labor saving, and the modernization of office work after it had established in 1918 and came. It keeps always catching the new needs, it trying to develop the new items that bears a part of the information culture, it walking steadily as a business supplies comprehensive manufacturer and the market being expanded.



3. Information culture

Figure also has a further, deep intellect and soul at this occasion and it tries to create new value through the name of the company was changed. Moreover, the construction of an attractive information culture is promoted by positive attentiveness, and it makes efforts to more efficient promotion of the business and the office of a high-quality commodity. Please continue to walk toward further productive and encouragement in the future.

2. Comprehensive manufacturer

The unknown world and space that is human race's such as space experiment name "Skylab" and "Space lab" of the United States "Dietary" are merged by doing English original pronunciation the abbreviation of English which "labo" (laboratory), and "lab", has the meaning such as "Laboratory" and LAB. And LIHIT LAB. a business attitude is expressed in tomorrow. Hope and potential were fully hidden and the unknown world.

The development of the information society in recent years... LIHIT LAB. in 1991 from the Libit Industrial Company. The enterprise also has a further, deep intellect and soul at this occasion and it tries to create new value through the name of the company was changed. Moreover, the construction of an attractive information culture is promoted by positive attentiveness, and it makes efforts to more efficient promotion of the business and the office of a high-quality commodity. Please continue to walk toward further productive and encouragement in the future.

LIHIT LAB.

良い品はお徳です



FILE.

69

株主の皆様へ

第69期中間決算報告書

平成28年3月1日～平成28年8月31日

株式会社 リヒトラブ

証券コード:7975

TWIST NOTE

Refillable NOTEBOOK

1月

火 水 木 金 土

3 4 5 6 7

8 9 10 11 12 13 14

15 16 17 18 19 20 21

22 23 24 25 26 27 28

29 30 31

5

7mm(7mmスリット入り)/29HOLES
N-1735

LIHIT LAB.



株主の皆様へ

ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第69期中間期(平成28年3月1日から平成28年8月31日まで)の決算にあたり、事業の概況をご報告申し上げます。



代表取締役会長
田中 経久

代表取締役社長
田中 宏和

当中間期の経済・市場環境

当中間期(平成28年3月1日～平成28年8月31日)の我が国経済は、中国等海外経済や為替相場動向等の影響を受け、不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、消費の伸び悩みが依然として続き、全般的に低調に推移しておりますが、高機能型のパーソナルユース製品が堅調に市場を拡大いたしております。

当中間期の取り組み

このような状況のもと、当社グループでは、事務用品等事業において「良い品はお徳です」をモットーに、パーソナルユースを中心とした製品の拡充、魅力ある新製品を投入し、国内市場の売上の拡大を図るとともに海外市場の開拓に努めてまいりました。

新製品シリーズでは、SMART FIT(スマートフィット)シリーズのACTACT(アクタクト)スタンドペンケースが製品のラインナップを拡充し、継続して各種メディアで紹介され注目を集め、好調に売上の拡大いたしました。また、SMART FITシリーズのキャリングポーチ、AQUA Window(アクアウイン

ドウ)シリーズ、noie-style(ノイエスタイル)シリーズも堅調に売上の伸長いたしました。また、既存製品シリーズでは、机収納シリーズは大幅に売上の伸びし、AQUA DROPS(アクアドロップス)シリーズ、1/3(ワンサード)インチピッチシリーズ、THE DESIGN MIND COMPANY(ザ デザイン マインドカンパニー)シリーズのアートシリーズ、コンパクトパンチも、個人需要を中心に売上の拡大いたしました。海外市場の開拓につきましては、円高の影響等を受け、伸びがやや鈍化いたしました。この結果、事務用品等事業は増収となりました。

また、不動産賃貸事業は、本社ビルの稼働率において改善が進まず、僅かながら減収となりました。

当中間期の業績

以上により、当中間期における売上高は、49億7千5百万円(前年同期比2.2%増)となりました。

利益面につきましては、新製品の拡大、値上げの浸透や調達ルートの見直しにより調達価格の引き下げに努めたことに加え、期初より想定以上に為替相場が円高に推移したことによって事務用品等事業の原価率の改善が進んだこと、経費の

抑制等により、営業利益は2億2千万円(前中間期は営業損失2千2百万円)、経常利益は1億5千7百万円(前年同期比855.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億5百万円(前年同期比702.2%増)となりました。なお、営業外費用で期初より為替相場が円高に推移したことによるUSD建債権の為替差損8千1百万円を計上いたしております。

通期の見通し

通期の見通しにつきましては、国内経済は緩やかな回復基調にあるものの、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。事務用品業界におきましては、パーソナル製品の需要は堅調に推移すると見込まれますが、市場競争の激化等により、厳しい経営環境が継続するものと思われれます。当社グループでは、これらの状況を踏まえ、新製品を継続的に投入し、コスト削減を強力に推し進め、利益拡大に努めてまいり所存であります。株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年11月

PICK UP ITEM 新製品

レター オープナー アケルンダー

ピタッと閉じた封筒も
2種類の刃で
スツと開封!



STAND PEN CASE ACTACT

やわらかく手触りのいい
シリコン素材の立つ
ペンケース



SMART FIT キャリングノートポーチ キャリングポーチ

ワーキングシーンで
華やかに演出



WHITEBOARD CALENDAR

万年カレンダーと
ホワイトボードが1つに



お客様のニーズをカタチに！

お客様ニーズを的確にとらえてカタチにする、当社の優れた開発・生産力を活かし、皆様にとって「あるとうれしい商品」をスピーディに市場へ投入していきます。

もっと使いやすい
レターオープナーが
ほしい
とのニーズから
生まれました



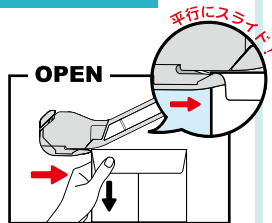
ピタッと閉じた封筒も
2種類の刃でスッと開封！

レター オープナー アケルンダー

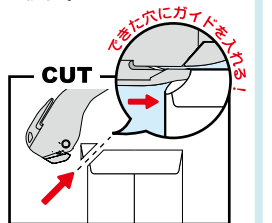
持ち手がついているので安定感バツグン！刃が外部に出ていないので安全に使えます。



How To Use



封筒の隙間にメイン刃のガイドを入れ、封筒のカットする部分をガイドに当てて、沿わせるように黒色の矢印の方向に引き、本体を平行にスライドさせ、カットしてください。



封筒の端までのり付けされ、隙間がない場合はサブ刃で封筒の角を切り、メイン刃のガイドを入れ、封筒と平行にスライドさせてカットしてください。

素材にシリコンを用いることで、
上から押すだけでペン立てにできる利便性を実現

ペンケースが
ペン立てにも
なったら便利なのに
とのニーズから
生まれました



かばんの中からデスクの
上へ瞬時に移動！

STAND PEN CASE ACTACT

SMART FIT | SMART TO FIT FOR ALL ACTIVE ACTION

How To Use



上から押すだけでスタンディング！



オーバルタイプは楕円形なので
バッグの中にもずっくり取ります。

受賞しました！



スタンドペンケース



スタンドペンケース
(オーバルタイプ)

SMART FITシリーズから新製品登場！

New Item キャリングノートポーチ



お気に入りツールをまとめて持ち運べる

左側にはタブレットPCやケーブル、イヤホン、右側には名刺やカード、ふせんなどが収納できるポケットのほか、ペンや小物収納に便利なスイング式メッシュポケット付き。

New color キャリングポーチ



カモフラージュ柄

千鳥格子柄

コンパクト収納に優れたキャリングポーチに、使う人の個性を演出してくれるニューカラーが加わりました。



CORDURA
FABRIC

「スマートフィット」シリーズ(縫製品)は、摩擦、引き裂き、擦り切れに強く、日常生活における使用に耐えた耐久性と持続性を備えたCORDURA®(コーデュラ®)ファブリックを使用しています。CORDURA®(コーデュラ®)は耐久性に優れたファブリックに対するINVISTA(インビスタ)社の登録商標です。

ノートやデジタル
ガジェットをまとめて
持ち運びたい

とのニーズから
生まれました

SMART FIT

Smart to fit for various work occasions



万年カレンダーと
ホワイトボードが1つに

WHITEBOARD CALENDAR

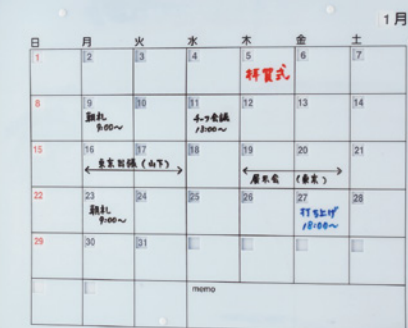
簡単に月日が変わられる万年カレンダー。板面はホワイトボードになっているので、個人のスケジュール管理はもちろん、家族やオフィスなど複数の方の予定を書き込むカレンダーに最適です。

毎年買い換えずに
ずっと使える
カレンダーがほしい

とのニーズから
生まれました



月日の表示は側面および裏面にあるプレートで調整します



事務用品等事業 連結売上高4,804百万円 構成比率96.6%

ファイル部門

33.3%

【業績の概況】

ルーパーファイル、リングファイル(AQUA DROPsシリーズ含)、カラークリヤーホルダー、パンチレスファイル<HEAVY DUTY(ヘビーデューティ)>、リクエスト・D型リングファイル等は、堅調な売上となりました。その結果、ファイル部門の売上高は16億5千5百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

【部門紹介】

ファイリングの用途に応じた様々なタイプのファイルを展開しています。しっかりととじることができる「穴をあけてとじるファイル」と、クリヤーホルダー等のような整理に便利な「穴をあけずにとじるファイル」に区分されます。

【主要製品】

クリヤーホルダー、リングファイル、パンチレスファイル、ボックスファイル、パイプ式ファイル



バインダー・クリヤーブック部門

23.0%

【業績の概況】

リクエスト・クリヤーブック<ポケット交換タイプ>、AQUA DROPsシリーズのクリヤーブック、クリヤーポケット、1/3(ワンサード)インチピッチシリーズのツイストノートを中心に売上を伸ばしました。その結果、バインダー・クリヤーブック部門の売上高は11億4千4百万円(前年同期比3.3%増)となりました。

【部門紹介】

ノート・多穴リングバインダーやクリヤーブック等を展開しています。当社のクリヤーブックはページめくりがスムーズな製本タイプのクリヤーブックをはじめ、高透明ポケットタイプ等豊富なバリエーションが揃っています。

【主要製品】

ノート、バインダー、クリヤーブック、コンピューターバインダー



収納整理用品部門

28.5%

【業績の概況】

シリコン素材を使用した新製品、SMART FITシリーズACTACTスタンドベンケースが発売当初から好調に売上を拡大しました。また、机収納シリーズの机上台が通販を中心に売上を伸ばし、SMART FITシリーズのキャリングポーチ、キャリングバッグ、バッグ・イン・バッグ、ベンケース[ブックタイプ]が好調を持続しました。その結果、収納整理用品部門の売上高は14億1千9百万円(前年同期比2.1%増)となりました。

【部門紹介】

書類、文具等の持ち歩きに便利なバッグ、様々なものの収納に便利なクリヤーケースや、デスクトレイ、クリップボード等を展開しています。軽くて丈夫な持ち運びのしやすさを実現したバッグや、スケルトンタイプのおしゃれなバッグ等様々な製品を揃えています。

【主要製品】

バッグ
クリヤーケース
クリップボード
カードホルダー
デスクトレイ
机上用品



その他事務用品部門

11.8%

【業績の概況】

コンパクトパンチ等のパーソナル向け製品が売上を伸ばしましたが、病院向けメディカル用品等をはじめとする既存製品の売上が総じて伸び悩みました。その結果、その他事務用品部門の売上高は5億8千4百万円(前年同期比5.9%増)となりました。

【部門紹介】

書類に穴をあけるオートパンチやペーパードリル、針を使わずに仮綴じできるステープレス、医療機関でのカルテ整理に適したメディカル用品等を展開しています。

【主要製品】

オートパンチ
ペーパードリル
製本用多穴パンチ
メディカル用品



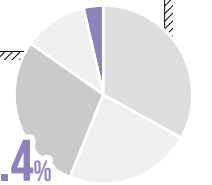
不動産賃貸事業 連結売上高171百万円 構成比率3.4%

【業績の概況】

不動産賃貸事業は、本社ビルの貸室稼働率の改善が進まず、売上高は1億7千1百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

連結子会社 大江ビルサービス(株)が、大江ビル(本社)、大阪配送センター等の不動産管理を行っています。

3.4%



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成28年8月31日現在)	前第2四半期 連結会計期間末 (平成27年8月31日現在)	前連結会計年度末 (平成28年2月29日現在)
資産の部			
流動資産	5,229	5,108	5,726
固定資産	7,258	7,996	7,514
有形固定資産	5,960	6,335	6,165
無形固定資産	39	46	43
投資その他の資産	1,258	1,613	1,305
資産合計	12,487	13,104	13,241
負債の部			
流動負債	1,808	1,776	2,315
固定負債	2,293	2,558	2,430
負債合計	4,102	4,334	4,746
純資産の部			
株主資本	8,086	8,136	8,065
資本金	1,830	1,830	1,830
資本剰余金	1,411	1,411	1,411
利益剰余金	5,243	5,292	5,222
自己株式	△ 399	△ 398	△ 398
その他の包括利益累計額合計	299	633	429
その他有価証券評価差額金	365	578	361
繰延ヘッジ損益	—	0	0
為替換算調整勘定	64	179	206
退職給付に係る調整累計額	△ 131	△ 126	△ 138
純資産合計	8,385	8,769	8,495
負債・純資産合計	12,487	13,104	13,241

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	前連結会計年度 (自平成27年3月1日 至平成28年2月29日)
売上高	4,975	4,869	9,351
売上原価	3,364	3,514	6,648
売上総利益	1,610	1,354	2,702
販売費及び一般管理費	1,389	1,376	2,767
営業利益又は営業損失(△)	220	△ 22	△ 65
営業外収益	32	49	41
営業外費用	96	10	40
経常利益又は経常損失(△)	157	16	△ 65
特別利益	3	—	—
特別損失	10	1	4
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前当期純損失(△)	150	14	△ 70
法人税、住民税及び事業税	21	17	35
法人税等調整額	22	△ 16	△ 48
四半期純利益又は当期純損失(△)	105	13	△ 56
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	105	13	△ 56

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

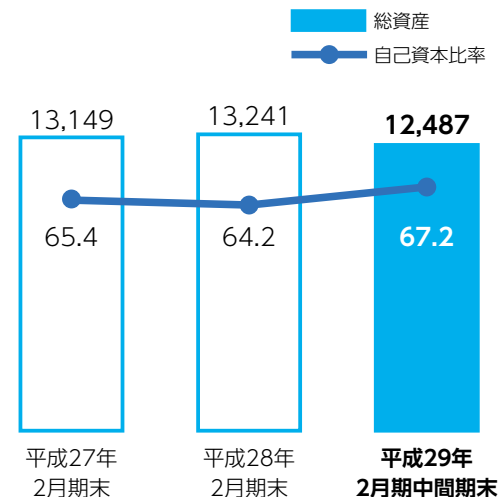
(単位：百万円)

科目	当第2四半期 連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	前第2四半期 連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	前連結会計年度 (自平成27年3月1日 至平成28年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	742	579	308
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 50	△ 84	△ 149
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 503	△ 243	41
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 12	0	△ 0
現金及び現金同等物の増減額	176	252	199
現金及び現金同等物の期首残高	1,024	824	824
現金及び現金同等物の期末残高	1,200	1,076	1,024

(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

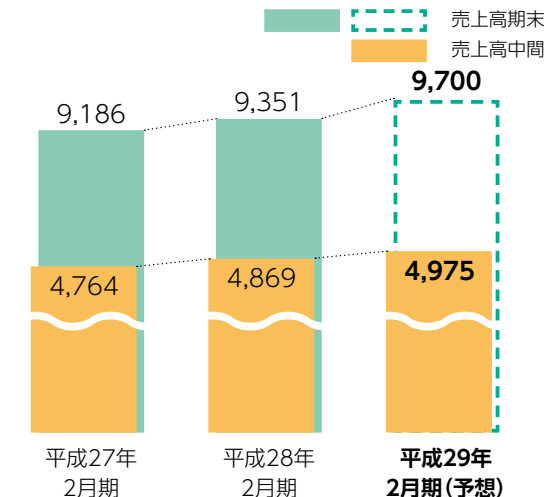
総資産・自己資本比率

(単位：百万円・%)

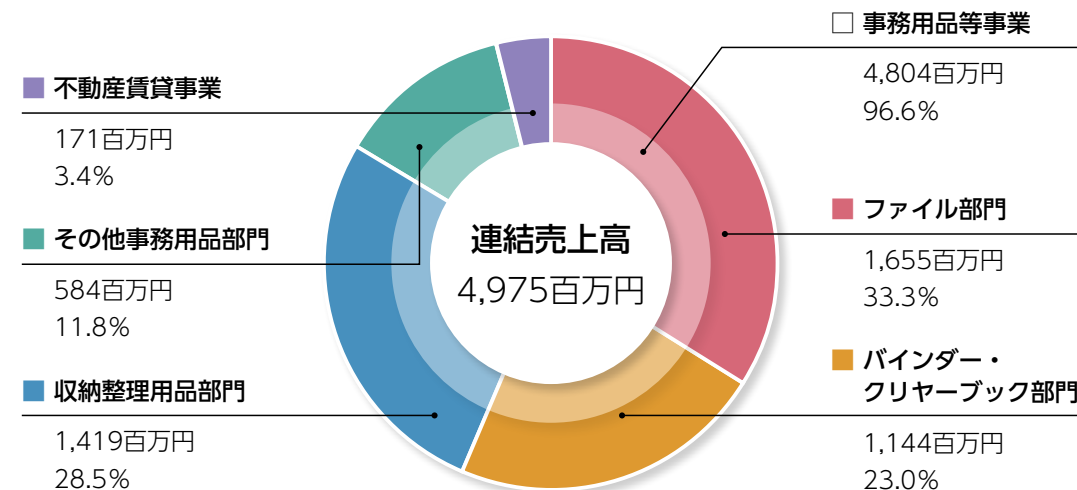


売上高

(単位：百万円)



部門別売上高



(注) 記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

会社概要

(平成28年8月31日現在)

商号	株式会社リヒトラブ (英文名 LIHIT LAB., INC.)
創業	昭和13年5月
設立	昭和23年5月
資本金	18億3000万円
事業内容	事務用品の製造・販売および不動産の賃貸
従業員数	167名
ホームページアドレス	http://www.lihit-lab.com

役員・執行役員

(平成28年8月31日現在)

代表取締役会長	田中 経久	監査役※	山下 忠雄
代表取締役社長	田中 宏和	監査役※	和中 修二
常務取締役	大内 高明	専務執行役員	田中 文浩
常務取締役	道家 義則	執行役員	森下世紀雄
取締役	田中 収一	執行役員	樋上 誠治
取締役	有本 佳照	執行役員	室田 徹紀
取締役※	古谷 勝紀	執行役員	後藤 文宣
監査役(常勤)	上野 鉄二	執行役員	早川 大介
監査役(常勤)	青木 司	執行役員	安達 和史

(注) ※印の取締役は社外取締役、監査役は社外監査役であります。



LIHIT LAB. VIETNAM INC.

事業所

(平成28年8月31日現在)

本社	〒540-8526 大阪市中央区農人橋1-1-22
東京支店	〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-6
営業所	
札幌	〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2-1-6政陽ビル
名古屋	〒460-0011 名古屋市中区大須1-6-13
広島	〒732-0827 広島市南区稻荷町1-1ロイヤルタワー10F
福岡	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-11 KDX博多南ビル2F
静岡事業部	〒439-0031 静岡県菊川市加茂1300-10



静岡事業部

関連子会社

(平成28年8月31日現在)

国内	大江ビルサービス株式会社 (大阪府大阪市)
海外	LIHIT LAB. VIETNAM INC. (ベトナム社会主義共和国ハイフォン市) (ISO9001, ISO14001 認証取得) (SA8000 : 2008 認証取得)

株式の状況

(平成28年8月31日現在)

会社が発行する株式の総数 : 40,000,000 株
発行済株式の総数 : 19,078,500 株
(自己株式 2,100,723 株を含む)
(注) 平成28年9月1日を効力発生日として普通株式10株を1株の割合で株式併合を行っております。これにより会社が発行する株式の総数は4,000,000株、発行済株式総数は1,907,850株(自己株式210,211株を含む)となっております。
株主数 : 1,792名

大株主の状況

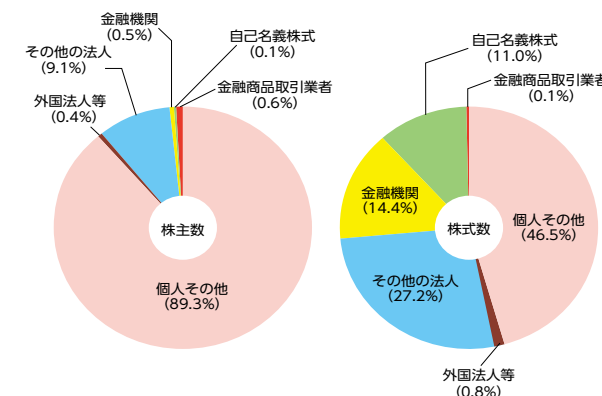
(平成28年8月31日現在)

株主名	持株数(千株)
リヒトラブ共栄会	1,666
田中 経久	848
株式会社三井住友銀行	735
株式会社三菱東京UFJ銀行	655
日本生命保険相互会社	547
明治安田生命保険相互会社	523
リヒトラブ社員持株会	361
田中 莞二	246
シーダム株式会社	244
株式会社パイロットコーポレーション	219

※株主数は千株未満を切り捨て、また自己株式2,100,723株を保有しておりますが、上記大株主から除いて表示しております。

株式の分布状況

(平成28年8月31日現在)



株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
中間配当金受領確定日	8月31日
定時株主総会	毎年5月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3-6-3 TEL0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 市場第二部 株式会社名古屋証券取引所 市場第二部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.lihit-lab.com/corporation/ir.htm/ ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

お知らせ

- 平成28年9月1日を効力発生日として普通株式10株を1株の割合で株式併合及び単元株式数を1,000株から100株にする変更を行っております。
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。
- この中間決算報告書は、当社第69期中間決算の状況をお知らせするものであり、株主総会の招集、配当金の支払いなどはごさいませので、ご了承願います。

LIHIT LAB.

良い品はお徳です

LIHIT LAB. ホームページのご紹介

トップページ

<http://www.lihit-lab.com>

LIHIT LAB.のホームページは整理整頓に「使える情報」が満載です。



IRサイト

<http://www.lihit-lab.com/company/ir/>

会社案内・IR情報がわかります。



プライバシーマーク取得

当社は、平成18年7月3日付で、財団法人日本情報処理開発協会（JIPDEC）より、プライバシーマーク付与の認定を受けました。当社は、平成17年4月1日より個人情報保護法が施行されたことともない、個人情報の保護管理体制の構築をはかるため、全社的な取り組みを推進してまいりました。今後におきましても、個人情報の適切な保護・管理は、当社の重要な社会的責任と位置付け、継続的な従業員教育とコンプライアンス・プログラムの改善を実施してまいります。



この印刷物は環境に考慮し、植物油インキで制作しています。